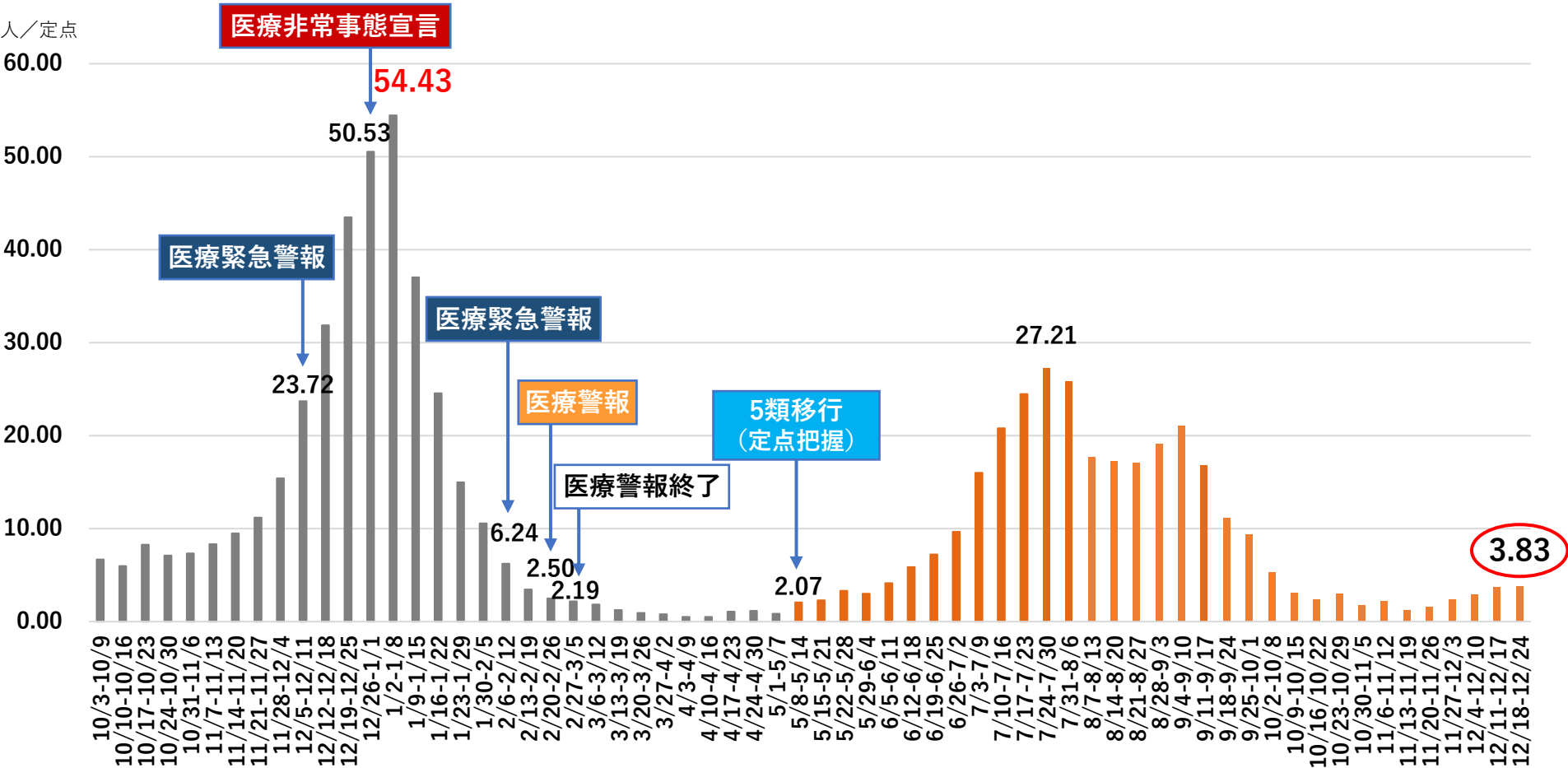


# 定点当たりの報告数

- ・ 12月18日の週は3.83(前週3.72、前週比1.03倍)と、5週連続で前週比増となった
- ・ 全国的に感染が増加する中で、本県も増加傾向にあり、過去の感染状況を振り返ると、年末年始の感染拡大が懸念されるため、引き続き感染動向を注視していく

## 第8波 (R4.10.5~R5.3.2)

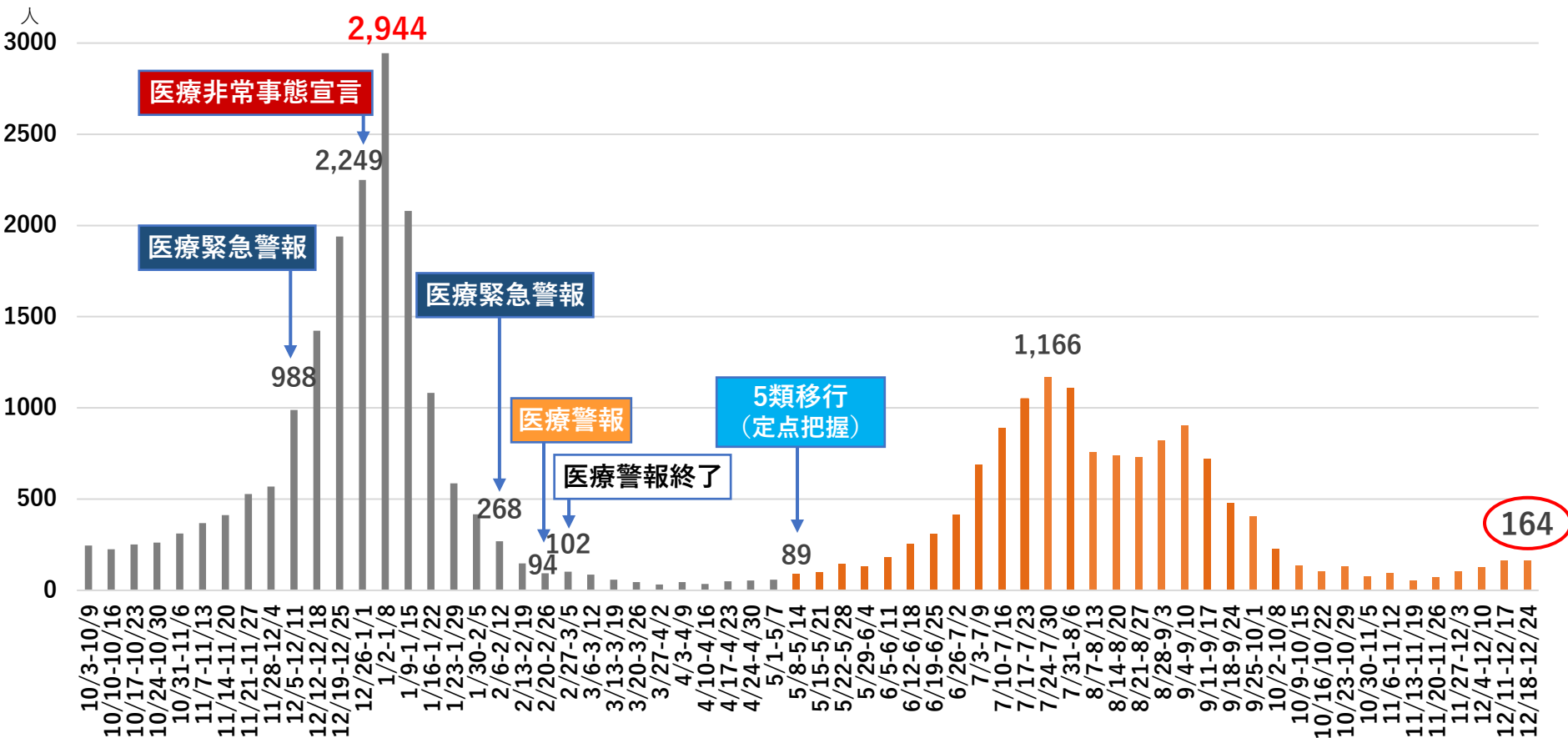


※ 定点医療機関からの報告数÷58定点医療機関。5類移行前(定点把握前)の数値は参考値

# 1日当たりの新規感染者推計（5類移行前は実数）

・12月18日の週の推計値は164人／日となった

## 第8波（R4.10.5～R5.3.2）



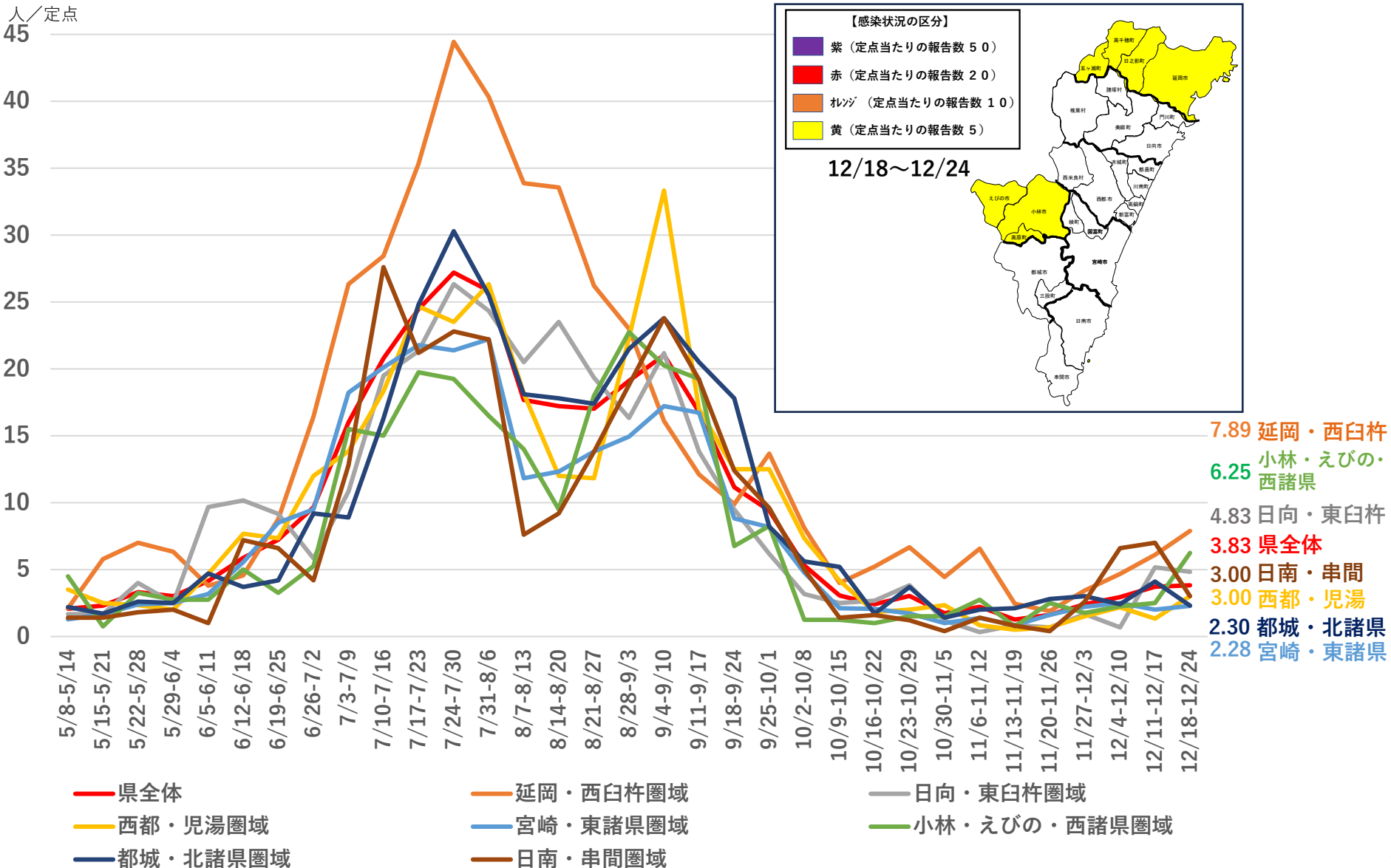
5類移行前は実人数（1週間合計人数）を7日で除した人数

5類移行後は、「第8波」の感染状況を基に推計（※）

※ 定点当たりの報告数1に対し、人口10万人当たりの新規感染者数が約30人となることを踏まえ、定点当たりの報告数×30×10÷7日により算出

# (圏域別) 定点当たりの報告数

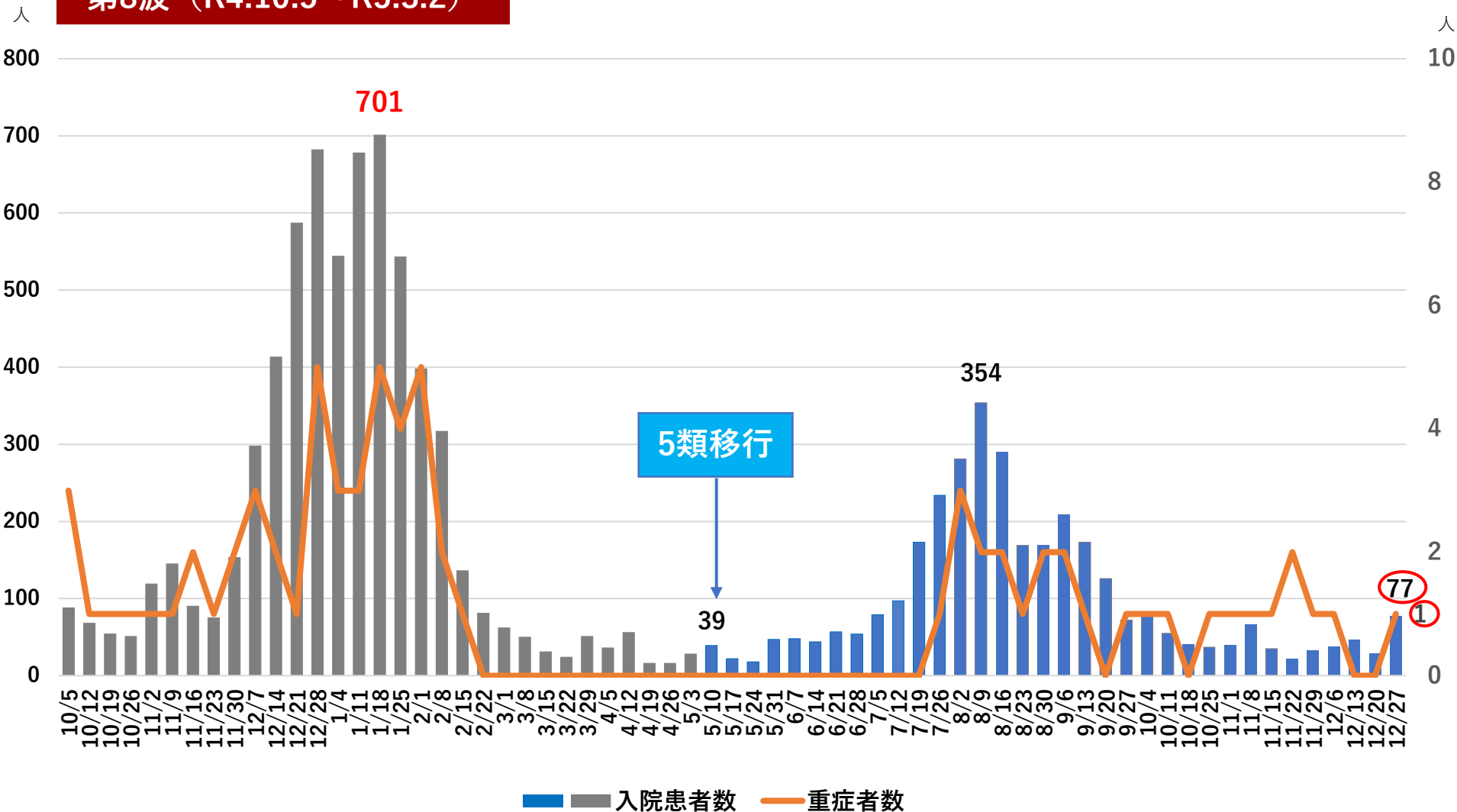
- ・小林・えびの・西諸県圏域が「区分なし」から「黄区分」に変更となった
- ・日向・東臼杵圏域、日南・串間圏域が「黄区分」から「区分なし」に変更となった



# 入院患者数

- 一部の医療機関で院内感染が確認されており、12月27日時点の入院患者数は77名と前週比増となった
- また、重症者数は1名となっている

## 第8波 (R4.10.5~R5.3.2)



※ 国の方針に基づき、原則、毎週水曜日時点の県内の医療機関からの報告数を公表